

(6) 設備投資

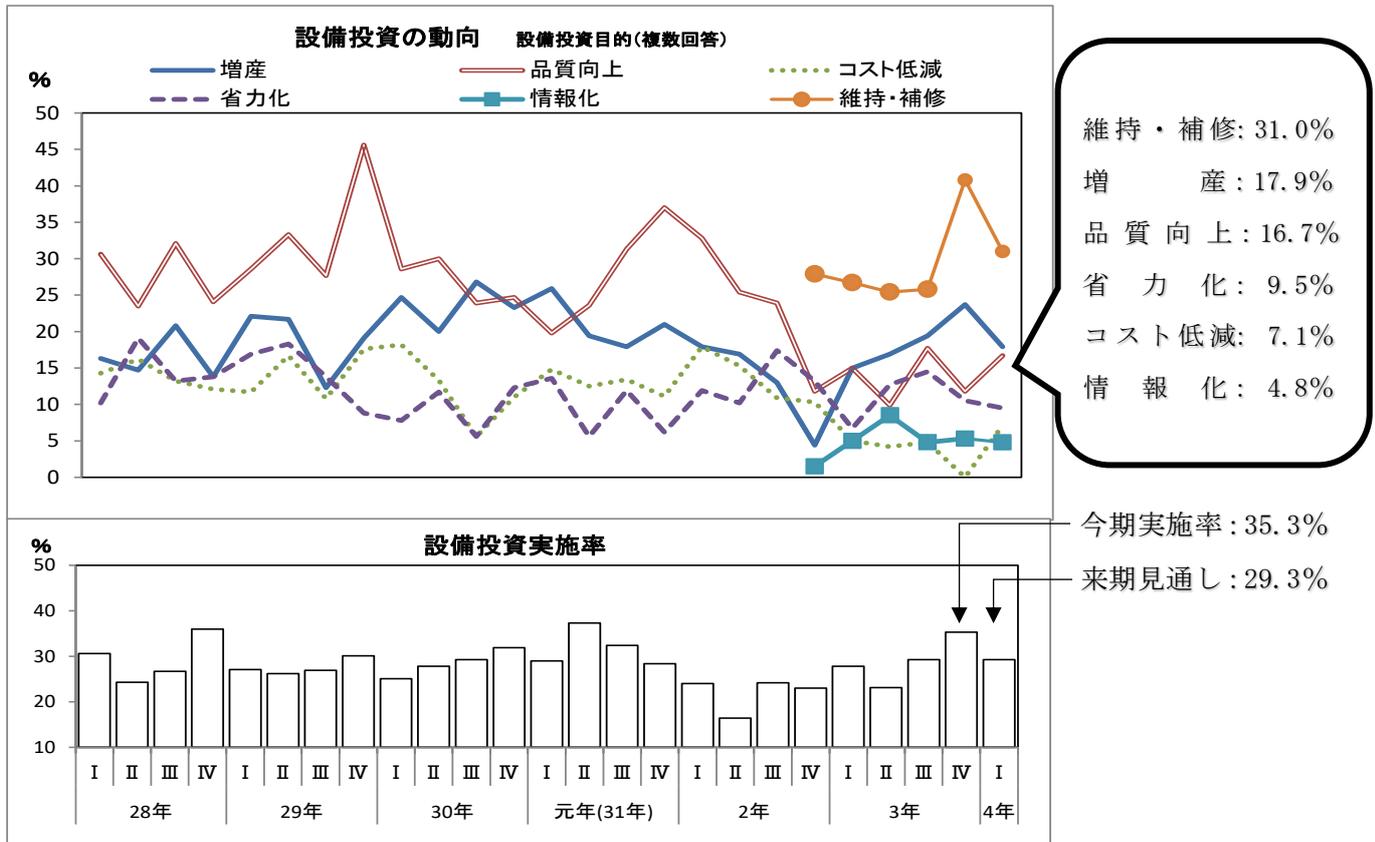
設備投資実施率については35.3%となり、前回調査より6.0ポイント上昇している。なお、目的別にみると「維持・補修」に大幅な増加が見られる。

来期の設備投資計画率（令和4年1-3月期の設備投資計画）については29.3%となり、前回調査の33.9%から4.6ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は18.5%、「下降」したとする企業は16.1%で、DIは2.4となり、前回調査の▲16.3から18.7ポイント上昇している。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	42.5	57.5	▲15.0	23.5	14.7	8.8	28.6	71.4	▲42.8
繊維	20.7	79.3	▲58.6	18.2	22.7	▲4.5	14.8	85.2	▲70.4
木材	22.2	77.8	▲55.6	11.1	22.2	▲11.1	21.4	78.6	▲57.2
紙・加工品	23.1	76.9	▲53.8	15.4	0.0	15.4	16.7	83.3	▲66.6
窯業・土石	40.0	60.0	▲20.0	8.6	20.0	▲11.4	27.3	72.7	▲45.4
金属	40.7	59.3	▲18.6	28.6	4.8	23.8	34.6	65.4	▲30.8
機械・機器	39.0	61.0	▲22.0	20.0	12.0	8.0	38.0	62.0	▲24.0
プラスチック	33.3	66.7	▲33.4	25.0	41.7	▲16.7	45.5	54.5	▲9.0
合計	35.3	64.7	▲29.4	18.5	16.1	2.4	29.3	70.7	▲41.4